

製造業のビジネスチャンスが見える
モノづくり最新情報サイト
じゃぱんお宝にゅ〜す
<https://japan.otakaraneews.com>

じゃぱんお宝にゅ〜す

モノづくり現場の未来を見つめる
製造業応援サイト
じゃぱんお宝WEB新聞
最新情報満載！好評配信中！

SUGINO

2021洗浄総合展にクローラ式小型ロボット出展

ウォータージェット作業専用クローラ式小型ロボット開発 多関節アームにウォータージェットガンを持たせ遠隔操作 小型で許容噴射反力300N、半自動運転で作業効率を向上

2021洗浄総合展で初公開 洗浄・剥離・はつりに最適

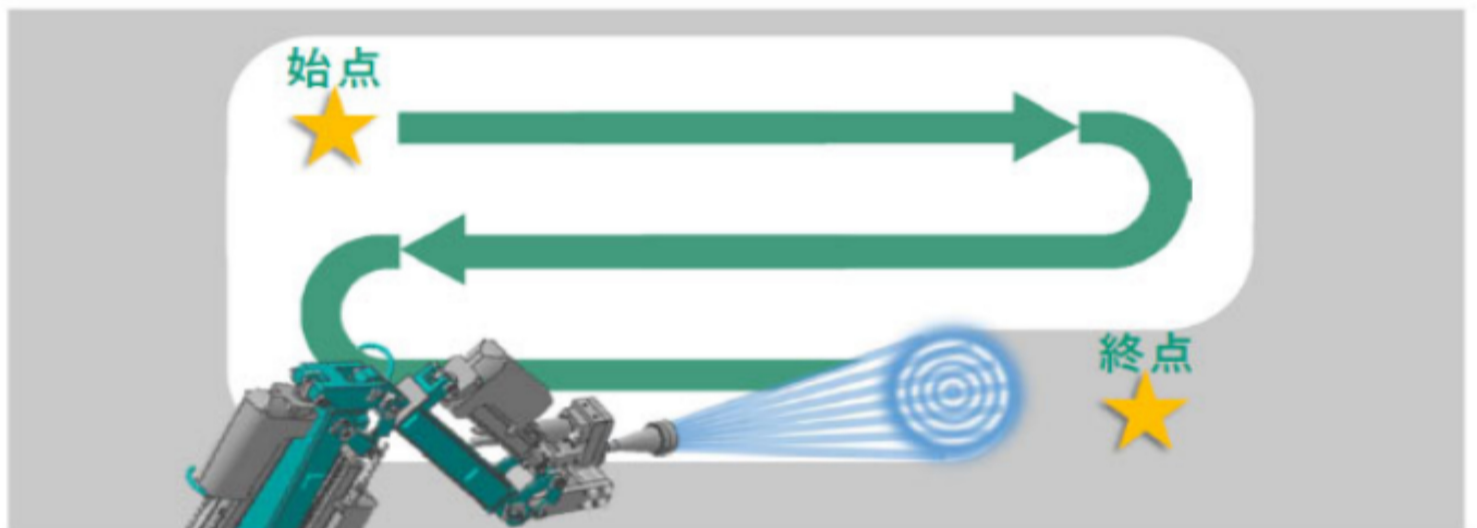
産業機械メーカーのスギノマシン（富山県魚津市、社長：杉野 良暁氏）は、ウォータージェット作業専用クローラ式小型ロボットを開発、2022年4月に発売する。

同ロボットは、12月1日（水）～3日（金）に東京ビックサイトで開かれる「2021洗浄総合展」に出展する。出展ブースは、西ホール W-44。

ウォータージェット作業専用クローラ式小型ロボットは、ウォータージェットによる洗浄・はくり・はつり作業を省力化する多関節アーム搭載型クローラ式小型ロボットで、小回りの利くコンパクト設計により、作業足場分の幅を通行できる。

同ロボットは、無線遠隔操作が可能

なほか、300Nの許容噴射反力を実現。加えて半自動運転機能採用により、安全かつ高効率なウォータージェット作業に貢献する。



半自動運転機能イメージ

開発の背景

ハンドガンによるウォータージェット作業は、全身に防護服を着用の上、超高压水の噴射反力に長時間耐える必要があり、作業者の大きな負担になっている。

そこで今回、作業者の負担を大幅に軽減し、より安全な作業を提供することをコンセプトに、多関節アームにウォータージェットガンを持たせた無線遠隔操作が可能なクローラ式小型ロボットを開発した。

ウォータージェット作業専用クローラ式小型ロボットの特長

①無線遠隔操作

同ロボットは、遠隔操作により作業者の安全を確保する。ケーブルの絡まりや断線を解消することができる。

②コンパクト設計

同ロボットは、装置幅が500mmとコンパクト設計。他社製ロボットでは侵入できない場所での作業を可能にする。

③許容噴射反力300N

高圧大流量のウォータージェット作業に対応する。人が持てる噴射反力よりも大きな噴射反力を把持できるため、作業効率が向上する。

④半自動運転機能

同機能は、始点と終点をティーチングすれば、操作盤のボタンを押している間のみ、矢印の軌跡通りにノズルが自動で左右に動いて施工する機能。簡単設定で操作者の負担を軽減でき、作業効率向上に寄与する。

■スギノマシンの概要

株式会社スギノマシン
代表取締役社長 杉野 良暁氏
〒937-8511 富山県魚津市本江2410番地 TEL(0765)24-5111(代)

主な事業

高圧ジェット洗浄装置、超高压水切断装置、原子力発電保守用機器並びに廃炉機器、湿式・乾式微粒化装置、ドリリングユニット、タッピングユニット、マシニングセンタ、拡管工具・装置、抜管装置、鏡面仕上工具、バイオマスナノファイバー、産業用ロボット等の開発、設計、製造、販売。



■スギノマシンURL→ <https://www.sugino.com/>